

平成 30 年度定期試験について

平成 29 年 11 月から外国人技能実習制度が改正され、技能実習評価試験を受検する受検生が倍増することが予想されます。

このため、当協会では、この状況に対応すべく、建設機械メーカーの教習場のご協力を得まして定期試験を主体とした試験体制とすることにしました。

1. 定期試験開催日程

定期試験の開催日程は、下表のとおりです。

平成30年度 技能実習評価試験開催予定表												
地 区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
北海道		30 (水)			28 (火)			27 (火)			26 (火)	
宮 城	17 (火)		21 (木)		8 (水)		18 (木)		14 (金)		8 (金)	
埼 玉		8 (火)		3 (水)		4・5 (火・水)		6 (火)		9 (水)		5 (火)
千 葉	3・4 (火・水)		5・6 (火・水)		30・31 (木・金)		2・3 (火・水)		11・12 (火・水)		5・6 (火・水)	
静 岡	9 (月)	14 (月)	11 (月)	9 (月)	20 (月)	10 (月)	9 (火)	12 (月)	10 (月)	15 (火)	12 (火)	11 (月)
愛 知		9 (水)		4 (水)		5 (水)		7 (水)		16 (水)		13 (水)
兵 庫		24 (木)		4 (水)		5 (水)		8 (木)		23 (水)		14 (木)
広 島			12 (火)			11 (火)			11 (火)			12 (火)
福 岡			13 (水)			12 (水)			5 (水)			13 (水)
熊 本	12 (木)			12 (木)			10 (水)			9 (水)		

※ 各試験会場での受検は、基本的には受検申込みの先着順となります。

2. 定期試験開催場所

定期試験の開催場所は、下表のとおりです。

地 区	試験対象				試験会場名称	住 所	電話／FAX
	押土・整地	積込み	掘削	締固め			
北海道			○	○	CAT 北海道教習センター	〒004-0802 札幌市清田区里塚二条 6-3-5	☎ 011-795-7022 Fax 011-795-6908
宮 城			○	○	CAT 宮 城 教 習センター	〒989-2421 宮城県岩沼市下野郷字西原 202	☎ 0223-29-3911 Fax 0223-29-3922
埼 玉			○	○	CAT 埼 玉 教 習センター	〒366-0032 埼玉県深谷市幡羅町 1-11-3	☎ 048-572-1177 Fax 048-572-1990
千 葉			○	○	CAT 東関東教習センター	〒277-0872 千葉県柏市十余二 313	☎ 04-7133-2126 Fax 04-7133-2344
静 岡	○	○	○	○	JCMA 施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	☎ 0545-35-0212 Fax 0545-35-3719
愛 知			○	○	CAT 東海教習センター 名古屋教習所	〒498-0012 愛知県弥富市五之三町川平 370	☎ 0567-66-0151 Fax 0567-66-0152
兵 庫			○	○	CAT 兵 庫 教 習センター	〒675-1307 兵庫県小野市菅田町南野 739-14	☎ 0794-67-2211 Fax 0794-67-2233
広 島			○	○	CAT 広 島 教 習センター	〒738-0021 広島県廿日市市木材港北 8-64	☎ 0829-34-3011 Fax 0829-34-3014
福 岡	○	○	○	○	CK 福 岡 教 習センター	〒818-0081 福岡県筑紫野市針摺東 3-6-1	☎ 092-924-1455 Fax 092-924-1526
熊 本		○	○	○	CK 熊 本 教 習センター	〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水 3802-40	☎ 096-232-9775 Fax 096-232-9871

注) 1. 試験内容に関するお問合せは、上表の試験会場ではお受けできません。当協会 (tel. 03-6809-1757) に御願います。

※ 地区名をクリックすると地図が表示されます。

3. 試験会場と試験科目（作業種）

各試験会場に対応できる試験科目（作業種）は、下表のとおりです。

定期試験会場と試験可能作業種										
作業種別	北海道	宮 城	埼 玉	千 葉	静 岡	愛 知	兵 庫	広 島	福 岡	熊 本
押土・整地	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×
積 込 み	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○
掘 削	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
締 固 め	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 近郊の定期試験会場において試験ができない作業種については、派遣型試験で対応します。

4. 試験の時間割

各試験会場における1日の受検可能人数は30名程度となります。

試験の時間割は、概ね以下のとおりです。ただし、受検者数などによっては変わる場合があります。

受 検 級		初 級	専 門 級	上 級
受検者受付		9 : 00～9 : 30		
グループ I (学科先行)	学科試験	10 : 00～11 : 00	10 : 00～11 : 20	10 : 00～11 : 40
	実技試験	試験補助員による模範試技 13 : 00～13 : 15 本試験 13 : 15～16 : 00 (2h 45m)		
グループ II (実技先行)	実技試験	試験補助員による模範試技 9 : 45～10 : 00 本試験 10 : 00～12 : 30 (2h 30m)		
	学科試験	13 : 30～14 : 30	13 : 30～14 : 50	13 : 30～15 : 10

(遅刻者の取扱い)

- 学科試験 遅刻の理由が不可抗力(交通機関の事故等)の場合を除き、受検者が試験室に入室した時刻が試験開始後 30 分以内の場合は受検を認める。ただし、試験時間の延長はしない。
- 実技試験 実技試験会場への到着が試験実施中の場合のみ受検を認める。ただし、原則として受検の順番は最後とする

5. 試験に使用する建設機械

試験に使用する機種は、以下を基本とします。

作業種別	使 用 機 種
押土・整地	6 t 級程度ブルドーザ
積 込 み	山積み 1.3m ³ 級程度トラクタショベル (ホイールローダ含む)
掘 削	山積み 0.3m ³ 級程度バックホウ
締 固 め	4～10 t 級程度の搭乗式ローラ (マカダムローラ、タイヤローラ、振動ローラ)

(試験に使用する建設機械の操作方式)

試験に使用する建設機械の操作方式は、掘削機械である油圧ショベルについては、「JIS 規格の操作方式（左操作レバー横旋回方式）」で試験を行います。

6. その他

随行者は控室を準備しますので、そちらで待機して頂きます。また、試験会場周辺に食堂等はありません。ただし、食事場所は提供可能です。